

2025 年 10 月 2 日

本研究に参加いただいた方で情報をご希望される患者様へ

(生命科学・医学系研究に関する情報)

鹿児島大学共同獣医学部では「不整脈症候群の遺伝子基盤に関する研究」を行っています。この研究は、2019 年以降に下記の施設から集積したブルガダ症候群患者様の一部の方を対象とした研究です。ブルガダ症候群の研究目的での血液検査や資料活用に関して、これまでご参加いただいた対象者様よりあらかじめ採血時に承認を戴いていますが、研究に関するご質問がある場合、下記の問い合わせ先へご連絡下さい。本研究では、完全に匿名化されたデータのみを用いるために、対象となる方へ研究参加に係る直接の同意をいただくことや、あるいは参加を希望されない旨のご意向を承れませんことをご了承ください。

【研究課題名】

不整脈症候群の遺伝子基盤に関する研究

【研究の目的】

ブルガダ症候群は約 1,000 人に 1 人が発症する不整脈で、心臓突然死をもたらすことがあります。その発症には加齢などの様々な要因に加えて、遺伝的な要因も強く関与することが知られています。本研究の目的は以下の 2 つです。(1)ブルガダ症候群に関連した心臓突然死のリスクを上昇させる遺伝子を明らかにする (2)個人の遺伝的リスクに基づいたブルガダ症候群の適切な治療法・予防法を開発することです。

【研究の方法】

すでに発表した遺伝子情報に、日本人健常者のゲノム配列情報を組み込むことで、ブルガダ症候群に関連する新たな遺伝学的特徴を解明します。

【研究期間】

研究実施許可日 ～ 2029 年 3 月 31 日

【対象となる患者さん】

東京医科歯科大学・滋賀医科大学・国立循環器病研究センター・筑波大学・産業医科大学・日本医科大学・日本大学・岡山大学・広島大学・群馬大学・慶応大学・大阪大学・北海道大学・長崎大学にてブルガダ症候群と診断された一部の患者様

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

年齢・性別・心臓突然死や失神など不整脈に起因すると思われる症状の発症日
・ SNP アレイデータ

【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

鹿児島大学	石川泰輔
国立循環器病研究センター	相庭武司

【本研究全体の研究代表者】

鹿児島大学	石川泰輔
-------	------

【試料・情報の管理責任者】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科長 田川 義晃

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接特定できる個人情報を既に削除しており、個人情報の特定には至りません。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、公的研究費（文部科学省科学研究費）で実施しますので、利害の衝突は発生しません。

【本研究の情報をご希望の患者様へ】

この研究の情報をご希望の場合には、下記問い合わせ先までご連絡ください。また本研究では、完全に匿名化されたデータのみを用いるために、対象となる方へ研究参加に係る直接の同意をいただくことや、あるいは参加を希望されない旨のご意向を承れませんことをご了承ください。

【問い合わせ先】

〒890-0065

（住所）鹿児島県鹿児島市郡元 1 丁目 21-24

（研究機関名）鹿児島大学共同獣医学部

（研究担当者の所属・氏名）附属動物病院・石川泰輔

（電話）099-285-8746